

びわ湖ホール開館25周年記念

オペラガラ・コンサート

Opera Gala Concert

祝祭を意味する“ガラ”

オペラの名曲とともにびわ湖ホール開館25周年を祝います



指揮 阪 哲朗
(びわ湖ホール芸術監督)



澤畑 恵美
(ソプラノ)



石橋 栄実
(ソプラノ)



船越 亜弥*
(ソプラノ)



藤木 大地
(カウンターテナー)



宮里 直樹
(テノール)



山本 康寛*
(テノール)



青山 貴
(バリトン)



市川 敏雅*
(バリトン)

*…びわ湖ホール声楽アンサンブル

<管弦楽> 京都市交響楽団

<合唱> びわ湖ホール声楽アンサンブル

<演出> 中村敬一

【第1部】

ワーグナー：『タンホイザー』より “歌の殿堂をたたえよう”

ヴェルディ：『椿姫』より “プロヴァンスの海と陸”

『リゴレット』より “女心の歌”

『運命の力』より “神よ、平和を与えたまえ”

『ドン・カルロ』より 友情の二重唱

ワーグナー：『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より “マイスターを軽んじてはならない”

【第2部】

J.シュトラウスⅡ：『こうもり』より “晩さん会は僕らを招く” “私はお客を招くのが好き”

コルンゴルト：『死の都』より マリエッタの歌、ピエロの唄、終幕のアリア

モーツァルト：『フィガロの結婚』より “恋とはどんなものかしら”

“開けて、早く、開けて” “あの素晴らしい日々はどこに”

“手紙の二重唱”

R.シュトラウス：『ばらの騎士』より テノール歌手のアリア、終幕の三重唱

バス運行のお知らせ

- JR大津駅～びわ湖ホール
運行時間：12:30～13:30
発車場所：JR大津駅バスのりば
- びわ湖ホール～JR大津駅
運行時間：終演後
発車場所：びわ湖ホール前
- 運賃：大人210円、小人110円

2023年

9/17(日)

14:00開演(13:15開場) 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール

■ チケット料金(全席指定・税込) ※()内はびわ湖ホール友の会会員料金 ※6歳以上入場可 ※青少年、シアターメイツはS～C席のみ

SS席:7,700(7,150)円 S席:6,050(5,500)円 A席:4,950(4,400)円 B席:3,850円 C席:3,300円 青少年(24歳以下):2,200円 シアターメイツ:1,100円

■ チケット発売日 一般発売/6月25日(日) 10:00～ ◎友の会優先発売/6月23日(金) 10:00～<ネットチケット・電話受付のみ>

■ 取り扱い・お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136(10:00～19:00/火曜休館、休日の場合は翌日、8/13～18休館)

インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

主催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、公益社団法人全国公立文化施設協会

助成： 文化庁文化芸術振興費補助金
(統括団体による文化芸術需要回復・
地域活性化事業(アートキャラバン2))
 独立行政法人日本芸術文化振興会

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

叶匠壽庵

平和堂

谷口工務店



木の家専門店

びわ湖ホール開館25周年記念 オペラガラ・コンサート

《創造する劇場》として1998年9月5日に開館したびわ湖ホール。オペラをはじめ多彩なジャンルの舞台芸術を発信し続け、四半世紀を迎えました。“ガラ”とはイタリア語で「祝祭」を意味し、記念すべき25周年を華やかなオペラの名曲で祝います。第3代芸術監督 阪 哲朗が、活躍目覚ましい歌手たちとびわ湖ホール声楽アンサンブル、そして京都市交響楽団とともに奏でる祝祭コンサート。25年を経たびわ湖ホールの今をどうぞお楽しみください。



阪 哲朗 (指揮/びわ湖ホール芸術監督)
Ban Tetsuro, Conductor
京都市出身。京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音大指揮科在学中にビール歌劇場専属指揮者となり、これまでに、アイゼナハ歌劇場音楽総監督、山形交響楽団首席客演指揮者、レーゲンスブルク歌劇場音楽総監督を歴任。現在、びわ湖ホール芸術監督、山形交響楽団常任指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。山形大学での公開講座や東京芸術大学、国立音楽大学より特別招聘教授として招かれるなど、後進の指導にも力を注いでいる。第44回バザンソン国際指揮者コンクール優勝。滋賀県在住。



澤畑 恵美 (ソプラノ)
Sawahata Emi, Soprano
国立音楽大学卒業。同大学院および文化庁オペラ研修所修了。第58回日本音楽コンクール第1位。第21回ジロー・オペラ賞受賞。文化庁在外研修員としてミラノにて研鑽を積む。新国立劇場開場記念『建・TAKERU』春乃、同『夕鶴』つう、二期会『椿姫』ヴィオレッタ、同『フィガロの結婚』伯爵夫人、びわ湖ホール・神奈川県民ホール『ばらの騎士』ゾフィー、同『ラ・ボエーム』ミミ等主演、数多の舞台で絶賛を博している。国立音楽大学教授。二期会会員



石橋 栄実 (ソプラノ)
Ishibashi Emi, Soprano
大阪音楽大学専攻科修了。1998年(独)ケムニッツ市立劇場『ヘンゼルとグレーテル』にグレーテルで招聘出演。以来、新国立劇場『沈黙』『ラ・ボエーム』『フィデリオ』『ドン・ジョヴァンニ』『夕鶴(鑑賞教室)』、びわ湖ホール『声』『カルメン』他、数多くオペラに出演し続けている。宗教曲・交響曲のソリストとして全国の主要オーケストラと多数共演。咲くやこの花賞、大阪舞台芸術奨励賞他受賞。大阪音楽大学教授、大阪府立夕陽丘高校音楽科講師。



船越 亜弥 (ソプラノ)
Funakoshi Aya, Soprano
愛知県立芸術大学卒業。同大学院修了。第18回大阪国際コンクールAge-Gオペラコース2位(1位なし)。第90回日本音楽コンクール声楽部門第1位。オペラでは『ドン・ジョヴァンニ』『ドンナ・エルヴィーラ』『こうもり』ロザリンデ、『魔笛』パミーナなどを演じる。令和4年度滋賀県次世代文化賞受賞。声楽を中川聰子、神田詩朗、永田直美、戸山俊樹の各氏に師事。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



藤木 大地 (カウターテナー)
Fujiki Daichi, Countertenor
2017年、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にライマン『メデア』ヘロルド役で鮮然にデビュー。東洋人のカウターテナーとして初めての快挙で、大きなニュースとなる。国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルがいずれも絶賛を博している。デビューから現在まで絶えず話題の中心に存在する、日本が世界に誇る国際的なアーティストのひとり。洗足学園音楽大学客員教授。横浜みなとみらいホールプロデューサー 2021-2023。



宮里 直樹 (テノール)
Miyasato Naoki, Tenor
東京藝術大学首席卒業、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学にて学ぶ。第48回日伊声楽コンクール第1位。オペラでは、新国立劇場『ばらの騎士』テノール歌手、日生劇場『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『ルチア』エドガルド、二期会『蝶々夫人』ピンカートン、『ファルスタッフ』フェントン、全国共同制作オペラ『椿姫』アルフレード、宮崎国際音楽祭『仮面舞踏会』リッカルド等輝かしい美声で近年益々の注目を集めている。二期会会員



山本 康寛 (テノール)
Yamamoto Yasuhiro, Tenor
京都市立芸術大学大学院修了。日本音楽コンクール第2位など多数入賞、平和堂財団芸術奨励賞、青山音楽賞〔音楽賞〕、五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。東急財団の奨学生としてイタリアに留学。アカデミア・ロッシニアーナ2016修了。『ランスへの旅』でイタリアデビュー。びわ湖ホール『死の都』では、主役バル役に抜擢された。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー、びわ湖ホール四大テノールメンバー、藤原歌劇団、日本オペラ協会各正団会員。



青山 貴 (バリトン)
Aoyama Takashi, Bariton
東京藝術大学卒業。同大学院および、二期会、新国立劇場オペラ研修所修了。ポロニーヤ、ミラノで研鑽を積む。第6回カルロス・ゴメス国際コンクール第1位。新国立劇場鑑賞教室『蝶々夫人』シャープレス、二期会『ナブッコ』題名役、日生劇場『セビリアの理髮師』フィガロの他、びわ湖ホールでは『ファルスタッフ』題名役、<ニーベルングの指環>ヴォータン等主要役で多数出演、本年『ニュルンベルクのマイスタージンガー』ザックスでも高い評価を得た。二期会会員



市川 敏雅 (バリトン)
Ichikawa Toshimasa, Bariton
大阪芸術大学大学院修了。2016年より活動範囲を海外にも広げ、18年にドレスデン国立歌劇場で行われたブラームス『ドイツ・レクイエム』でのバスノは各紙から“outstanding noble sound (卓越した高貴な響き)”など多くの讃辞が送られた。モーツァルトからヴェルディ、現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、国内外数多くのコンクールに上位入賞を果たす。18年に渡英し、JPYAに選出される。現在 Intermusica と契約。故小林正夫、土西一郎、三原剛の各氏に師事。びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバー。

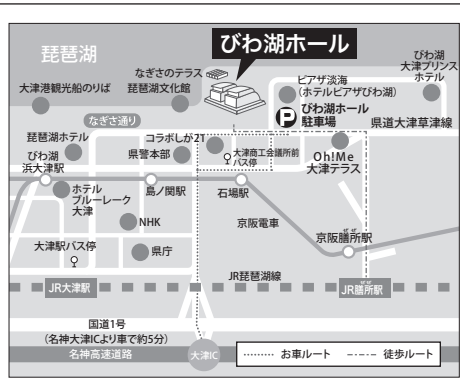


京都市交響楽団 (管弦楽) City of Kyoto Symphony Orchestra
1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等受賞。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任。2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリーントが就任予定。「世界に誇れるオーケストラ」として前進を図っている。



びわ湖ホール声楽アンサンブル BIWAKO HALL Vocal Ensemble
びわ湖ホール独自の創造活動の核としてホール開館の1998年に設立。「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属のオペラ歌手として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラのみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。依頼を受けて国内各地での公演にも出演するほか、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

【チケット取り扱い】
■びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 (10:00~19:00/火曜休館、休日の場合は翌日、8/13~18休館) インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>
■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 239-352]
■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード 55108]
■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> [座席選択サービス有]
■楽天チケット <https://r-t.jp/classics/> TEL.050-5434-7343 (平日10:00-17:00)



シアターメイツ会員募集中 (入会金・年会費 無料)

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。優待対象公演を青少年料金の約半額でご覧いただけます。

詳しくはびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136まで

【注意事項】※都合により、曲目等が変更になる場合があります。※6歳以上入場可。5歳以下は託児サービスをご利用ください。詳細は右記をご覧ください。※友の会料金のチケットはびわ湖ホールのみの取り扱い。シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンター電話受付・窓口販売のみの取り扱いです。※友の会優先発売期間中の窓口販売はありません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音をお楽しみいただけます。※発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。

託児サービスのご案内

- 対象 / 1歳以上、5歳以下
- 利用料金 / お子様おひとりにつき1,000円
- 開設時間 / 13:30~公演終了後30分まで
- 申込方法 / 9月10日(日)までにびわ湖ホールチケットセンターTEL.077-523-7136にお申し込みください。

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>